東大阪
発行所
株式会社 東大阪新聞社
第6966号
〒577-0802
東大阪市小阪本町 1-1-7
エフエスビル２Ｆ
TEL 06-6720-4601
FAX 06-6720-4603
八尾柏原支社
〒581-0013
八尾市山本町南 6-2-29
TEL 072-926-5134
FAX 072-921-6893
東大阪・八尾
柏原の地域紙

ヤンググリーン後援会総会

会員数の増加を

西本誠理事長

勝井忠夫会長

社会福祉法人ヤンググリーン（西本誠理事長）を支えるヤンググリーン後援会（勝井忠夫会長）の総会が４月27日にエバーグリーン（東大阪市荒本１－４－32）で開かれた。

同法人は、平成13年９月に障がいを持つ子の親によって設立され、翌年５月に知的障がい者通所授産施設「ヤンググリーン」として産声を上げた。現在では、生活介護事業・就労支援事業および就労移行支援事業を展開する。さらに、ケアホーム・短期入所・ヘルパー派遣事業等の運営にも及んでいる。

総会は、勝井会長の挨拶から始まり、続いて西野弘一大阪府議会議員が来賓挨拶を行った。「障害」を「障がい」という表記にしようと松井一郎大阪府議会議員（現大阪市長）に頼まれ本会議に提出したことについて触れた。

今年度の事業活動方針（重点課題）は、①会員数の増加（新規・継続）、②社会福祉法人ヤンググリーンへの寄付、③社会福祉法人ヤンググリーンの事業・行事への参加だ。会場からは質問や意見が活発に出ていた。

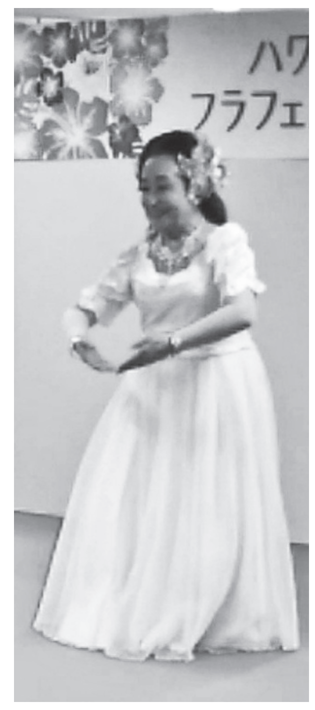
社会の変化に即して進化し続ける同法人を支える後援会のサポートは力強く、西本理事長は感謝していた。

ハルカス・フラフェスティバル

４月17日～23日の１週間、ハルカス（大阪市阿倍野区阿倍野筋１）恒例のハワイアン・フラフェスティバルが開催された。特に21日の日曜日、会場は押すな押すなの大盛況、それもそのはずフラのカリスマ・サチコ先生こと田邊砂智子さんの登場を待つ観客が大勢詰めかけていた。

田邊さんが主宰するサチコ・ナ・プアラニ・フラネットワークのダンサーたちが華麗なドレスをまとい、次々とハワイの風を届けてくれた。

トリを飾る田邊さんの舞いはいつにも増してビューティフルだったことは言うまでもない。


田邊砂智子さん

ハワイアン・ステージ 大盛況！

写真＝軽快なハワイアンミュージックにあわせて優雅に踊るダンサーたち。曲によって踊りの雰囲気が変わり、観客を飽きさせない。色とりどりの衣装は華やかで、南国気分にさせる

風を読む 5

2019年 世界の動き

大阪商業大学総合経営学部教授
経済学博士　中津孝司

中国の「一帯一路」構想は頓挫する

通勤の朝、地下鉄のエスカレーターで降りていく途中、なにやら階下が騒がしい。数十人の学生が大騒ぎしているのかと思いきや、ホームに降り立つと、大陸からの観光客が大声で話していると気付いた。家族だろうか、人数はわずか十人足らず。周りへの配慮、遠慮、気兼ねなど微塵もない。マナーと品格の欠如に思わず顔をしかめた。

インバウンド（訪日外国人観光客）の経済効果を日本政府は煽るが、地元の住人にとっては迷惑極まりない。日常の平穏な生活が日増しに蝕まれていく。費用対効果を厳密に計算すれば、見えないコストは必ずや顕在化する。

世のため人のため。わが国日本では、古来よりこの精神が連綿と受け継がれ、モノづくりの基盤となった。社会貢献なくして、個人も組織も成り立たない。ヒトも企業も社会の一員であることが強く意識されてきた。それは米国流の資本主義とは一線を画した日本独自の市場経済。培われてきた日本国民の民度を集約大成した知恵に他ならない。

さらに、日本の国民、企業は滅私奉公を支柱に据えて、国際貢献に励んできた。現地のニーズを真摯に汲み上げ、採算度外視で的確に応答することを通して草の根活動を深めてきた。この地道な取り組みが結果として、国際社会から高い評価を得ることに結実している。

日本社会は今もって、謙虚、沈黙を美徳とする。社会貢献、国際貢献の成果を決して主張しない。評価は人様が下すことを誰もが熟知している。あくまでも郷に入っては郷に従え。現地に溶け込むことを優先する。

翻って中国。中国型アプローチは露骨な恩着せ、私利私欲の塊である。

中国ではIT（情報技術）系のハイテク企業が脚光を浴び、大活躍している印象が先行するが、その実態は旧態依然とした重厚長大型の大規模企業が横行、肩で風を切って闊歩する。中国政府が胸を張る、広域経済圏構想「一帯一路」の狙いはゾンビ企業の延命策。事業機会を世界レベルへと拡張していく試みである。

そこでは現地ニーズよりも自国の都合が最優先される。多額の資金を相手国に貸し付けたあげく、中国系ゾンビ企業が受注していく。その結果、相手国はいわゆる「債務の罠」に陥っていく。

たとえば、パキスタン。パキスタンは逸早く、「一帯一路」構想に組み込まれた。当初は経済活性化が期待されたが、実際には対外債務が累積、外貨準備金は激減した。パキスタンは経済危機に瀕し、外国からの財政支援に頼る始末。パキスタン政府に中国との決別を決断する勇気はあるのか。

「一帯一路」構想に参加した国家群には早急に融資条件の見直しが求められる。自国の論理、利用の論理だけが一人歩きする中国型アプローチは持続不可能。持続可能な手法は日本流の誠実、かつ懇切丁寧なアプローチなのである。新興国は一刻も早く悟る必要がある。

枚岡～瓢箪山商店街めぐり

楽しいお店紹介－㉚

こなもん処
花鳥（はなどり）

「創作こなもん」で勝負！

今回紹介するのはサンロード瓢箪山3番街の「こなもん処　花鳥」。大阪人はこなもんが大好きだ。たこ焼き・お好み焼きに始まり、この最近は東京下町の「もんじゃ焼き」が大阪まで進出してきている。最近の大阪道頓堀は中国からの観光客で溢れかえっているが、たこ焼きのパックを持ちながら食べ歩いている姿をよく見かける。中国人観光客はまず道頓堀を目指して、ソールフードのたこ焼きを食べるのがトレンドのようだ。

たこ焼きを焼き上げる器具を各家庭で持っているとか、お好み焼きをおかずにご飯を食べるのは常識だとかの都市伝説はいかにも大阪らしい。

店主の安達良彦さん（45）＝写真＝は幼稚園・小学校・中学校と、地元瓢箪山で育った。カレーパン発祥の店・新宿中村屋に就職し、8年間にわたり営業・販売職に励んだ。その後お好み焼きの名門店風月とぼてじゅうに勤務、7年間ほど修業しお好み焼きのエッセンスを学んだ。

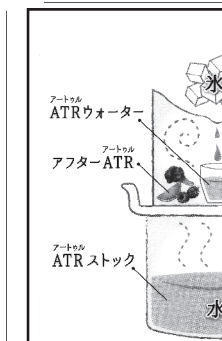
2007年3月26日、満を持して「こなもん処　花鳥」をオープン。メニューは「創作こなもん」をコンセプトに、お好み焼き・ねぎ焼き・もんじゃ焼き・焼きそば・鉄板焼き・サラダ等々と幅広い。うどんやお好み焼きはどこの家庭でも作って食べている、ひと味もふた味も違うプロの味を提供しなければお客さんは来てくれない。

目玉商品は「花鳥焼き」広島焼き＋お好み焼きを塩ダレで食べてもらい、2人前サイズで1，450円。他に珍しいところでは、サラダ感覚の冷やし焼きそば（夏季のみ）880円。

客層は近隣のファミリー・年金生活者・女性グループが主だが、祭事の季節は特に賑やかになるそうだ。3番街の「8の日」セールは旬のもの等、折々にサービスしている。

安達さんのモットーは「お客さんにお好み焼きと会話を楽しんでいただくことを心掛けている」とのこと。持ち前の明るいキャラクターで商売益々繁盛を期待したい。（小川秀人）

こなもん処　花鳥
東大阪市喜里川町2－19
TEL 072－987－5151
営業時間：11～15時、17～22時
休日：木曜日

私の身体は食べ物でできている


URL：http://atrwater.jp
香りを作る、香りを感じる、香りを食べる
一般社団法人 日本アロマ蒸留協会 × キッチン蒸留

晴耕雨読

天皇とSDGs

生気がみなぎる新緑の5月4日。皇居では新天皇陛下の即位を祝して一般参賀が行われた。参賀者は14万人だった。他方、各地の神社では慶祝御朱印まちの行列ができ、明治神宮では待ち時間が9時間を超えた。

歴史的現場に立ち会ったイタリア人の家族は、インタビューで「天皇のおだやかな顔立ちや立ち居振る舞いに感動」し、「日本人の親切さや行儀のよさ」をほめた。

知っておきたいのが天皇家の学術研究である。上皇さまは「ハゼ」の専門家であり、天皇は水運史の第一人者である。オックスフォード大学留学の際に「テムズ川の水上交通」を研究され、著書に「テムズとともに～英国の2年間」（学習院教養出版）や「水運史から世界への水へ」（NHK出版）などがある。

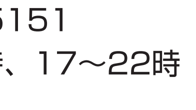
水は、国連が定めた「持続可能な開発目標（SDGs）」推進のために天皇のご知見による講演や出版に期待がふくらむ。

家康は江戸をつくるとき川の流れを変え、飲み水を確保するという難事業に挑んだ。門井慶喜著「家康、江戸を建てる」（祥伝社文庫）に詳しい。

奉祝気分を壊すイヤな事件が2つ。1つ目は秋篠宮家の悠仁さまが通う中学校の机の上に刃物が2本。工事人に変装した56歳の男は、「天皇制に不満がある」確信犯だ。学校の警備に問題がある。2つ目は2日夜、赤坂御用地や武蔵陵墓地（八王子）周辺にドローンが飛来。ドローンは進化して水中からも現れるから性質が悪い、まず捕獲解剖することだ。

5月26日に国賓としてトランプ大統領が来日、大相撲を楽しみにしているらしい。目白押しの国際イベントに備えてセキュリティーの技術水準を高めておくことが抑止力になりブランド力になる。水と安全は命そのものだ。

2019・5・15

えぇっ!?
環境活動して会社の業績UP??
ほんまかいな～
……もぅちょい詳しく　TEL：072-991-8878


特定非営利活動法人 グラウンドワーク八尾　大阪KES環境機構（O-KES）
詳しくはこちら→　http://www.gw-yao.com

馬刺し・焼き肉・すき焼き・ハリハリ鍋
桜家
馬肉専門店
美容と健康に最高
お子さん女性にも人気
東大阪市長堂1－3－6
近鉄布施駅北へ徒歩1分（宮本むなし隣）
TEL：06-7651-0827

ウエス販売
≪商品紹介≫
～色メリヤスウエス～（1kg ¥350）
～混合ウエス～（1Kg ¥200）
～タオルウエス～（1kg ¥400）
～白メリヤスウエス～（1Kg ¥500）
☆不用になった中古衣料やタオルから、ウエスに適した原料だけを選別加工し商品として仕上げました。障がいを持つ利用者が手作業で丁寧に裁断し、梱包をしています。地球に優しく、皆様に愛される商品を目指しています。
社会福祉法人ヤンググリーン
障害ワークセンター will
〒577－0023 東大阪市荒本1－4－32
TEL：06－6789－6171
FAX：06－6789－6172

明るい・楽しい・アットホームな教習所
運転免許取るならYAOKYOで！
八尾自動車教習所
八尾市高安町南七丁目二十一番地
☎（072）999－1234
HP：http://www.yaokyo.net/

プリント基板製造の外形加工
プレス・ルーター加工及び金型製作設計
株式会社 藤原電子工業
http://www.fdk-ltd.jp/
〒581-0042
八尾市南木の本二－五一
TEL（〇七二）九九一－三九二七
FAX（〇七二）九九一－三九九六
fujiwara-denshi@nyc.odn.ne.jp

根川医院
診療科　内科・小児科
住所　〒577－0807 東大阪市菱屋西6－2－28 千日前通り（産業道路沿い）結婚式場ベルクラシック東南すぐ
診察時間　月～土 午前9時～午前12時　月・火・水・金 午後6時～8時
休診日　祝・日・木夜・土夜
TEL 06－6781－1253
FAX 06－6781－8406

大雨　洪水　津波　台風

こんな時の必需品
災害時対応の「人引車（じんびきしゃ）」
一般社団法人災害避難研究所
マツモラ産業株式会社
共同開発
立命館大学 DMUCH
歴史都市防災研究所
との共同開発！
監修（一社）災害避難研究所
企画開発 大興産業株式会社
製造 マツモラ産業株式会社
TEL 072-925-3450
大阪の元気！ものづくり企業
津波緊急時高台避難鎖階段
逃げるんだ・登るんだ

簡単に設置できる、避難はしごの決定版

香りを 作る 感じる 食べる

健康家庭はキッチン蒸留で

広域

ムダなし 素材丸ごと 手作り

人生100年時代の到来とともに働き方も多様化する中、ワークライフバランスを大事にしたい女性が増えている。家庭のキッチンで野菜や果物をオリジナルな陶磁器製蒸留ポット（有田焼）を用いて、揮発性の高い芳香成分が溶け込んだ「香りの水」などをつくるキッチン蒸留が注目を集めている。

東大阪新聞チャネル収録中。河内あつ子代表理事（右）と山下美紀副理事長がキッチン蒸留の効用を丁寧に説明する

一般社団法人日本アロマ蒸留協会（河内あつ子代表理事）は、協会オリジナルのATR POT（登録商標）販売とアロマセラピスト資格取得セミナーを展開している。蒸留から得られる芳香はアロマテラピー空間をつくるだけではなく食とのコラボを実現した。手軽にムダなく、環境に優しいことからマイホーム型アロマテラピーといえる。既に昨年一般家庭やレストランなどに約300台販売した。人気の秘密は次の「3つの香り」にある。

ATR POTで植物素材から取り出した蒸留水のことを同協会ではATR（アートゥル・香り）ウオーターと名付け一度の手間で次の「3つの香り（アートゥル）」を得ることができる。

①蒸留水・アートゥルウオーター（ノンカロリーの香りの水）揮発性の香り成分

②蒸留した素材・アフターアートゥル（柔らかな素材）蒸された素材はジャムやソースに

③蒸気水・アートゥルストック（お出汁）「うまみ・エキス」たっぷり、スープや化粧水などに

自然そのままの素材の香りづくりを楽しみ、ストレスを緩和させ、ジャムやジュース、スープを味わう。「作る」「感じる」「食べる」の三位一体の健康づくりである。

原理は江戸時代からあった「ランビキ」という水蒸気蒸留技術だ。焼酎やウイスキーの蒸留法と同じである。手軽にキッチンで蒸留できるので「キッチン蒸留」健康法と名付けられた。

河内あつ子代表理事（46）は「アロマが根付かないのは食品を取り込んでいないことや、おしゃれなものになっていないことだ、と分析し、香りを多目的に使うともっと素晴らしい世界が広がる」とアロマセラピストの立場から考えた。加えて、「自己免疫疾患（リュウマチ）治療に芳香蒸留水メディカルアロマを塗布していたがよくならなかった」経験から発想した。「精油を買わなければならない。生活に根付いていない。根本に食が入っていないというのでは健康には程遠く、食と香りで治療した」という。

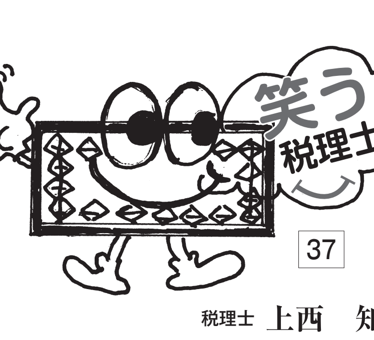
アロマセラピストの経験を持つ山下美紀副理事長（47）は河内代表理事の体験に感激。考え方に共鳴した。そして二人三脚で始めて4年目、東奔西走の毎日だ。

「好きな香りをかぐと精神的に楽になれる。しかし、それだけではなく生活に根付いた香りと食、その両方を使えばもっと健康になれる」と強調した。

今までのアロマテラピーを超えた一味違う〝香食同源〟のホームメード健康法だ。

（石河亮平）

一般社団法人
日本アロマ蒸留協会
〒104-0061
東京都中央区銀座 7-15-8
タウンハイツ銀座 406
URL : http://atrwater.jp
E-mail: atr@atrwater.jp



37

税理士 上西　知

会社を作ると節税できるのか①

個人事業者から「会社にした方が税金は安くなるのですか?」と相談されます。税金が安くなるかどうかは、計算してみれば概ね分かります。所得によるというのが回答でしょう。ご本人の所得が分からずに相談をされても答えはでないということです。

所得税は累進税率、つまり所得があがると税率も上がる仕組みになっております。現在は7段階で最低は5%、最高は45%となっています。所得税は利益にそのまま税金がかかるのではなく、社会保険料や扶養家族などを考慮する所得控除というものがあり、それらを引いてから税率を乗じます。

ちなみに個人事業の利益が1、100万円だとしましょう。所得控除は社会保険料を年間62万円、誰もが控除できる基礎控除が38万円の合計100万円の所得控除としますと、税金がかかる課税所得は1、000万円となります。1、000万円なら所得税は約180万（復興税も含んでいます）で、住民税は一律10%なので、ザックリ100万円として、事業税も40万円として、合計320万円の所得税・住民税・事業税がかかるということです。

さて会社の税金である法人税はと申しますと、現在申告をされている会社の場合は所得が800万円以下は15%で800万円を超えると23～22%となっております。また法人税に対して地方法人税が4・4%加算されます。さらに法人府民税、法人事業税、地方法人特別税、法人市民税がかかりますが、説明するのが大変なので割愛します。利益が1、100万円なら法人税は約198万円（地方法人税を含む）その他の税金は約108万円（均等割七万含む）なので、合計306万円となり、14万円の節税です。

確かに同じ所得に対して税率を乗じると会社の方が有利になりますが、一つは利益が1、100万円なので結構高いということと、現在の法人税が安いということもあります。ここですぐに会社にした方が良いでしょうか。

新刊情報

アタシの昭和お洋服メモリー

山下真知子著

B6判 209頁並製本
定価 1,728円（税込み）

絵本作家を夢見る少女・あんこ（著者）は気に入ったお洋服を着させられると笑顔になり、気に入らないとベソをかく。そんなあんこは成長し母となると、それまでに愛したお洋服たちを絵と文で綴った。さあ、ファッションを通じ、あんこと一緒に昭和へタイムスリップ！

人気イラストレーター中村佑介さんの実母で大手前大学教授の著者が書き下ろした自分史。全国の書店で好評発売中。

ドニエプル出版発行、新風書房発売。問い合わせはドニエプル出版（☎072－926－5134）へ。

お知らせ

東大阪新聞チャネル

http://www.higashiosaka-n.com

オンエア	5月30日（木） 19:00～19:30［説明編］ 6月27日（木） 19:00～19:30［実演編］
ゲスト	河内あつ子さん、山下美紀さん
テーマ	健康家庭はキッチンアロマ蒸留で
キャスター	石河亮平編集委員

理化工業株式会社

創立50周年記念パーティー

森嶋勲社長（左）と創業者夫人森嶋幸子さん

理化工業株式会社（八尾市西弓削2－6）は本年4月8日に創立50周年を迎えた。創業者・森嶋伸好さんからバトンを引き継いだ現社長・森嶋勲さんが、全社員一丸となって素晴らしい企業に成長している。

日本晴れのなか盛大に開催

5月6日、KRホテル大阪（大阪市中央区馬場町2）で全社員とその家族ら、約120人の賑やかな記念パーティーが開催された。

祝宴に先立ち、森嶋社長が「経営計画2019」（平成から令和へ～百年企業を目指して）が発表。10年ビジョン・50年ビジョンが力強く語られた。続いて次代を担う森嶋希さんが「若手50年ビジョン」を発表し、引き続き幹部社員による各担当部課の方針・目標・重点項目が発表された。

乾杯の音頭の後、各テーブルにて賑やかな歓談が繰り広げられた。

後半はビンゴゲームや社員の皆さんが趣向を凝らした楽しいクイズゲーム等々で大いに盛り上がった。1等賞品のテレビを譲り合うシーンはほほえましかった。

ニューヨークから世界へ発信

アーティスト野田正明さん

人種の坩堝ニューヨークには10万人を超えるアーティストが存在する。それも絵画・彫刻・モニュメント製作、またジャズ・舞台と様々なジャンルで激烈な競争が繰り広げられている。全米のみならず世界中から多くの人びとがアーティストの頂きを目指して日夜切磋琢磨している厳しい世界だ。

頂点を極められる人はごく僅かだ。ニューヨークには貸し画廊はほとんどない。厳しい審美眼を持つオーナーが所有する画廊が主流であり、様々なコンペの受賞歴等の実績のみがアーティストの評価であり、画廊からのオファーにつながる。

創作活動が評価に結びつかないと、日々の糧を得るためにアルバイトや副業をせざるを得ない人もいる。しまいには意に反して、副業が本業になってしまう実例も多々ある。仮に2人のアーティストのポテンシャルが同等とした場合、100％創作活動に専念しているアーティストと創作活動・副業を平々で実行しているアーティストでは、勝負は目に見えている。

作品見本を横に、野田正明さん（野田金属工業株式会社で）

プロフェショナルとアマチュアの区分けは、日本ではいわゆる評論家が決めているが、ニューヨークではアーティストの様々な実績を評価した画廊が決定者だ。画廊オーナーを納得させ得る実績と作品カタログ・資料が判断基準であり、一過性の評価ではない。

福山市出身の野田正明さんはニューヨークを拠点に、アジア・ヨーロッパで活躍中の現代美術家だ。1972年大阪芸術大学美術学科を卒業、師事していた画家・河野芳夫さんの強い勧めで27歳の折、ニューヨークに渡る。30代半ば、版画家としてキャリアを築き、やがて絵を描くために立体制作に着手する。1997年、公共モニュメントの先駆けとなるステンドグラスによるモニュメント「飛翔」を制作し、京阪電鉄宇治駅南口に設置。

1999年、ニューヨークの「70thアート・ギャラリー」で立体と平面作品による個展を開催、平面と立体が互いに影響し合う交感的な表現から「空間のコンダクター」と称賛された。

このタイミングで野田正明さんと野田金属工業株式会社（東大阪市鴻池徳庵町4－8）の野田邦雄社長（現相談役）が運命的な出会いを果たす。

モニュメント制作を数社に打診したが、話がスムーズに運ばず苦労している最中に野田邦雄さんを紹介される。「やってできないことはない。やりましょう！」と野田さんが即断即決。

こうして公共モニュメント制作の新しい歴史がスタートした。2000年に福山市新市町に設置された第1号公共モニュメント「飛翔Ⅱ時空を超えて」を始めとして数多くの作品が発表されている。作家の目で、同社を「精神性・柔軟性が大きなポイントだ。当初から20年間トップギアで走り続けてきたが、一緒に仕事をして全くブレがない。正にチャレンジの塊、ファミリーとして生き様を共感・共有している」と高く評価している。

野田正明さんのキーワード「アートは好奇心とコミュニケーション」は、制作サイドのハートと世界各地とのホットな交流を如実に表している。

（小川秀人）

書楽読楽帳

夢野悠人

③

成就院の月照と西郷

清水寺成就院で非公開文化財が特別公開（18年春）されていましたので訪ねました（特別公開はテーマや期間、場所に注意）。清水坂をのぼりきると朱の鮮やかな三重塔や山門に圧倒されます。人の流れと反対方向（左側）に行くとひっそりとした佇まいの成就院が目の前に。知る人ぞ知るでしょうか、訪ねる人はまばらです。拝観チケットには「幕末の勤王僧として知られた月照上人とその実弟・信海上人が住職を務めたことで知られ、ここで西郷隆盛や近衛忠煕らが集まって密談が行われたという。高台寺山を借景とした庭園〝月の庭〟（名勝）は古来より〝雪月花の三名園〟の一つに数えられた名庭」と記されています。

要するに、成就院は住職の月照が西郷らと密会していたところ、そして、遠近法でつくられた「月見の庭」は古人がみやびを楽しんだところだということです。水面に映る月を愛でることが月見であって、高貴な方はじかに月を見るのは無粋なこととし、水面鏡に映る月を楽しむのが常だったといいます。

室内に入ると障子のガラスが波打っています。これは「ギヤマン」と言われるガラスのことで、当時のままなので破損したら修復できませんとガイドさんから厳しく注意されました。

月照上人の部屋には月照・信海両上人の木像などゆかりの寺宝が特別展示されていました。木像は小さく遠くて暗くて見えませんが、オペラグラスでのぞく女性は仏像愛好家でしょうか、慣れたものです。

何といっても特別公開にふさわしいのは薩摩藩から送り返されてきた入水時の着衣が展示されていたことです。右側は白衣の単衣で月照上人（46）のもの、左側は絣の単衣で西郷隆盛（32）のもの。

さらに月照の扁額などもあり、たびたび月照と西郷が密会をしたというこの座敷で、庭を眺め当時に思いをはせるのも、ぜいたくな大人のひと時となるでしょう。扁額などとともに掲げられている月照の肖像画は小柄な骨っぽい僧で、筆者が尼さんではないかと妄想した疑問は解けました。

「去此不遠」（月照筆　扁額　成就院）

「ここ京都離れるが志あればどこに行っても天皇のおられる京都は遠くはない」という意味で、ここ京を離れ薩摩に向かう際に書かれたものです。月照上人が京を去った後、月照の従者が幕府にとらえられ厳しく追及され拷問を受けたにもかかわらず自白せずに舌を噛み切って忠誠を貫いた物語は、今も清水寺の「舌切茶屋」に生きています。

月照肖像画

なつかしい写真

〈写真提供〉読者・坂口　功

写真は、国鉄関西本線に乗り入れしていた客車専用列車であります。

C51系統ですので、湊町一奈良間であり、背景には生駒山系が見られます。

D51系統は、貨車専用・山岳専用で、お米・通常郵便物・荷物・食料品などが輸送されていました。

途中の百済貨物駅がその名残りであり、主に鮮魚を運んでいました。東部市場が現在でもあります。

というのも国道がまともに整備されていなくて、舗装道路は都市部の一部だけでした。

左側には、国鉄阪和線がすでに高架化されていることが伺えます。

この写真は、各駅停車のようで、特別急行などの場合は、ヘッドマークがつけられているのが通例でした。

撮影時期　昭和28年7月ごろ
撮影場所　国鉄天王寺駅にて

連載小説⑦

近八尾行進曲

嶋津 亮太（八尾市在住の小説家）

サトシとの出会いは、とある夕立ちの激しい日。救急で集中治療室へと患者さんを運んできた。バイク事故で体が変な方向に曲がって潰れちゃった男の人を担架に乗せていた。私の隣にいた同期の子はそれを見ただけでもどしちゃって、戦線離脱したけど、私はそれどころじゃなくって目の当たりにしている光景に集中して看護部長の指示を待った。救急隊員とドクターが声を掛け合って現状の分析と並行して治療に取りかかる。私は服を切ったり、止血や汚れを拭ったり雑務を遂行する。強い雨に打たれたせいもあって、体は血と雨でぐちゃぐちゃに濡れていてヌルヌルしていた。内臓が破裂していたようで、一刻を争う状況。

患者さんを手際良く、切ったり縫ったりしていく様子は、F1のピットインみたい。流れるように給油したり車体を修復していく作業に似ていて、その無駄のない動きと、緊迫感の中で執り行われる仕事のなめらかさは美しささえ感じる。甲子園の球児みたいに、もっと言えば戦場の兵士のように、一丸となってこの一戦に全てをかける。

「ぬあぁぁあぁぁぁぁぁぁぁぁ」

言葉にならない声が患者さんの口からあふれだす。

「はい、大丈夫ですよー」

ぴくりとも表情を変えず、落着いた声をかけ、ドクターは手を動かし続けた。今この瞬間に生きるか死ぬかがかかっている。1秒だって無駄にはできない。その時、ドクターの横でアシスタントをしている看護部長が私の名を呼んだ。

「富山さん、これ持って」

反射的に両手を差し出すと、そこには赤黒い肉の塊があった。それはとても熱く、ぬめりがあって、鼓動をしていた。

「ふ、部長、これって」

「心臓！」

そう言って既に違う作業に取りかかっている看護部長は私に目もくれなかった。

「キャー！」

「叫ばない！　集中！」

泣きそうになりながらもしっかりと手のひらの中で脈打つ肉の塊を支える。腰は引けているけど、絶対に落としちゃいけない。

それはすぐに看護部長の手に渡り、そのまま持ち主の体の中に収まっていった。時間にすればほんの数秒のことかもしれないけれど、私はあの感触を今でもはっきりと思い出すことができる。

あらゆることが迅速に進み、幸い患者さんも一命をとりとめた。ほっとした私はその場にへたり込んでしまった。集中し過ぎたその反動か、魂が抜けてしまったかのように体が動かない。

「大丈夫ですか？」

私は声をかけられた。ぼんやりと声のする方を振り向くと、先ほどまで一緒に手術室の中にいた救急隊員がいた。パチンと音を立てて二重の手袋を脱ぎ捨て、血の着いたマスクを取ると、露のような汗に包まれた甘いマスクの彼が現れた。それがサトシとの初めての出会い。

「運命の糸があるならば」

はじめてのデートで、その祈りは確信へと変わった。夜景の見える豪華なレストランで赤ワインを飲んだ。言葉は口から出たそばから楽しく響き、会話の全てが信じられないくらいに噛み合った。大きくて縁の薄いグラスでワインを飲んだせいか、思いのほか酔っ払ってしまい、自分のことをたくさん話した。その中のほとんどは好きなテレビ番組だとか、小さい頃にピアノを習っていたことだとか、意味のないもの。今考えれば、相当彼を困らせていたに違いない。だけどサトシは優しく、ていねいに私の話に耳を傾けてくれた。

嬉しかった。私の全てを理解してくれる運命の人だと思った。

サトシは私のことを「純粋な良い子」だと言ってくれた。それから「麻友は真面目なところが可愛い」とも言ってくれた。あの体の潰れた患者さんが運ばれた時、へっぴり腰になって泣きそうな顔で、両手の上に心臓を持って叫んでいた姿が心を打ったのだという。

「すばらしかった」

サトシはそう言った。私からすれば、それがなぜ素晴らしいのか意味は分からない。そんなところを褒められて無性に恥ずかしくて照れくさかったけど、良く思ってくれたことが嬉しかった。

「どうして、あんなみっともない姿がすばらしいの？」と尋ねるとサトシはほんの少し真面目な顔をして答えた。

「だって、あんな状況でまだ仕事に慣れてもいないのに、怖さと闘って叫びながらも職務を全うする女の子だよ？　純粋で、真面目で、麻友って本当に良い子だなって思った」

それからしばらく間を空けてこう言った。

「あと、あの時のへっぴり腰がたまらなく可愛かった」

そう言って笑うサトシの笑顔は眩しくて胸がジンジンと痺れた。未だにどうしてへっぴり腰が可愛いのかは分かっていない。

サイレンの音が聞こえてきた。サトシが来る。赤いパトランプが夜の闇をうるさく照らす。風が吹く。冷たい。もう春なのに。真っ白な車体がこちらに向かってくる。

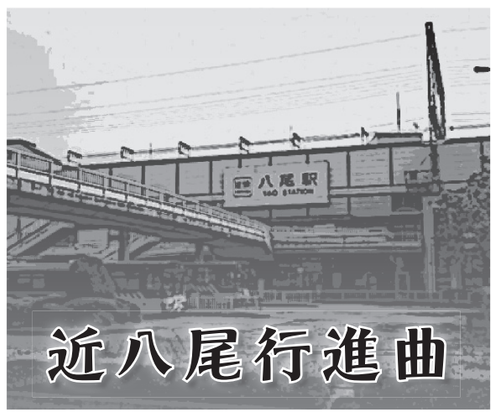
サイレンが消え、静かに車は止まった。扉が開くとヘルメットを被りマスクをつけたサトシと目が合った。心なしかげんなりとした印象。「お疲れ様」目だけでそう伝える。サトシはすぐに目を逸らし、もう1人の隊員と担架を下ろした。上には浅瀬に打ち上げられたジュゴンのように、薄毛の男が寝ていた。ぼんやりとしたうつろな表情。鼻からは血が噴き出ていた。目の周りは涙か何かで濡れている。意識はなさそうだ。色もそうだけど、顔面もジュゴンのように腫れていた。アルコールのにおい。それからアンモニア臭。マスクの下で鼻呼吸を止める。ストレッチャーに移し変える。

「うぁぁ、うぁぁ」

男がうめく。痛むのかしら。私が歪んだ男の顔を見ると目が合った。すると男は私を見てニタリと笑った。いい思い出が1つ、私の中で消えたような気がした。まだ酔いが覚めていないんだ。男が大きく息を吐くと酒のにおいが広がる。気分が悪い。

後から背の低い男がついてきた。目の下が若干赤いけれど、おそろしく白い顔。水死体みたい。その表情は退屈で仕方がないといった感じ。この男も酒臭い。

サトシは私のことをあまり見てくれなかった。仕事中なのだから仕方がない。疲れているのかな。元気がなかった気がする。たとえ血と酒と汗の臭いで満ちたこんな場所でも、サトシと同じ空間にいるだけで私は満足だった。



次号（6月15日付）に続く

力道山最後の弟子 グレート小鹿さん

まだまだ健在 ―⑤

the Fight

「ワーン・ツー・スリー！　6分10秒、グレート小鹿組の勝ち!!」。リングアナウンスの後レフリーのフランク篤が高々とグレート小鹿の手を上げた。8人タッグマッチ20分1本勝負、相手レスラー、バラモンケイ選手に覆いかぶさり体固めでピンフォールを奪ったグレート小鹿選手、御年75歳。力道山最後の弟子で今なおリングに立ち続けている。（中野善典）

グレート小鹿さん

〈日本プロレス時代には3年間のアメリカ武者修行、ロスではミル・マスカラスとメインイベントで死闘も繰り広げたが日本プロレス崩壊後はジャイアント馬場の全日本プロレスに移籍する〉

小鹿イズムで大日本プロレスを設立

デトロイト地区で暴れまわっていた時カナダの会場に毎週ネクタイを締めてピリッとした格好で「ミスターコジカ、日本に連れて行ってくれないか」って言ってくるヤツがいてね。「バカヤロー、お前なんかダメだよ。来るなコノヤロー」って言ったんだけど何カ月も来るから可哀そうになってミスター・モト（日本プロレスの外国人招聘担当者）さんに電話したんだ。「これぐらいのギャラだぞ」って言われて、「それでもいいから1回だけでも連れて行ってやってくんないか。しつこくてコイツは俺のところへ来て頼んでばっかりで冷たくできないんだよ」って。そしたら「1回だけ連れて行くから」って。それがアブドーラ・ザ・ブッチャーだったんだよね。

移籍後？　全日本でメインをとれなかったのは俺の実力のなさですよ、ワッハッハ。馬場さんが俺の親分だったからなんでも聞きいてきました。運転手もしてましたよ。

ある日、「テキサスのアマリロへ行ってくれ」って頼まれてね。何度も断ったんだけど「ファンクスとの取り引きがなくなったら会社が潰れるぞ」って。お前の責任になるって言われたんで泣く泣く承諾した。その頃は新車買ってスナック出してもうどこへも行かないって決めていたんだ。その時子供も2人いたのに（アメリカへ行かされて）もうメチャクチャですよ。そのうったら笑って立っていただけ。「外様」ですよ。使えるときは使って、使えなくなったらポイですよ、あの人は。馬場さんの悪口言うのはオレだけでしょうね。

〈俺は馬場さんのことをくさすけれども、好意を持たないからくさすんじゃない。好意を持っているからくさすんですよ。それは他の人も同様で、一緒に練習した、協力した、努力した、汗を流したっていう部分があるから、尊いと思う。それを本心は別のことを思っているのに、みんなにゴマすって「いい人だった」なんて言うのは、話にならん。だから俺は悪口は言うけど、「こういういいところもあった」と言う人間だと思う。（玉袋筋太郎ほか著「抱腹絶倒!!　プロレス取調室」　2016年）〉

俺は馬場さんに全日本プロレスを突然クビにされたんです。ホテルのロビーで人がいっぱいいるところで「おい小鹿、松根社長（当時の社長は日本テレビから出向していて馬場氏は会長だった）がお前と契約しないって言ってるよ」「冗談どういう責任取ってくれるんですか」って言ったら笑って立っていただけ。「外様」ですよ。俺は日本テレビからの派遣社長だよ。俺にそんな力ないよ。小鹿君は馬場の若い衆だろう。よその若い衆をクビになんかしないよ」。そしたら今度は馬場さんが「嘘だろう」ってボールの投げ合いをするんだよ。だから自分で辞めようと思って辞めたんじゃないんだ。

全日本へ行ったときも馬場さんは付き人制度も廃止したんだよ。なんでかっていうと派閥ができるから。日本プロレスでは自分の派閥を移用して独立しているくせに。日本のいいところとアメリカのいいところを取り入れて自分の不利なところは却下する。

これで松根さんのところへ行くと、「小鹿君、80度違うっていうのも。レスラーとして、一般社会人として分けられるっていうのは幸せですよ。

歳の差があってもリングに上がれば先輩も後輩もない。殴られ蹴っ飛ばされて血だらけになっても負けないぞっていう気持ちですよ。勝負に負けても心では負けてませんから。だから何回も何回も闘っていくわけ。

うちにアブドーラ小林っていう選手がいるんだけどね、ある朝会社の前で16歳ぐらいのあんちゃんが立っていて「どうした？」って聞いたら、「履歴書だしました」って。入門の採用基準が175センチ以上だったのだが、それが人間だと思う。（玉袋筋太郎ほか著「抱腹絶倒!!　プロレス取調室」　2016年）〉

俺は馬場さんに全日本プロレスを突然クビにされたんです。ホテルのロビーで人がいっぱいいるところで「おい小鹿、松根社長（当時の社長は日本テレビから出向していて馬場氏は会長だった）がお前と契約しないって言ってるよ」「冗談どういう責任取ってくれるんですか」って言じゃないですよ」。そのだが

まだありますよ、馬場さんのことは。でも死ぬまでもっていこうと思っています。

〈全日本プロレスをクビになった後は意地になっていたのでプロレス界から距離をずっと置いていたという。ところが当時プロレス団体WARを設立していた天龍源一郎から懇願されプロレス界に戻ることになる。その後自身が大日本プロレスを設立。75歳にして今もリングに立ち続ける小鹿氏。孫の世代と言ってもいいレスラーたちにガンガンやられながらも闘い続け、時に流血もする。函館訛りで話す朴訥な小鹿氏の穏やかで優しい人柄と過酷なプロレスとがどうしても結びかないのだが〉

面白いじゃない。1面目さに惹かれて2センチぐらい低くても認めてやったんだ。彼が大日本の入門生1号だったんだ。

若い選手の成長を見たいんです。大日本プロレスを創った時「レスラーである前に一般社会人であれ」って言ったんです。俺は相撲をいじめで辞めたから。大日本に入門してきた若い子が練習がきつくて1日2日で辞めていく子もいる。それでも辞めるときは「みんなに挨拶していけよ。ありがとうございましたって」。それが社会人としての言葉ですよ。

〈現在小鹿氏はNPO法人「資源を増やす木を植えましょう」の活動もしている〉

阪神淡路大震災の年がうちの会社の創立の時だった。何かしたいと思い10年ぐらいポスターに「阪神淡路大震災チャリティー」って入れてね。風化させたくなかったんだ。それがボランティア活動の始まり。

木を植えて今年で4年目。北海道庁に認可ももらった。日本は資源がないって指くわえていもダメ。今木を植えても10年から50年ぐらい育つまでにかかるって。でも「なんだ小鹿、アイツが木を植えているのかよ」ってちょっとでも注目してもらえたら全国で広がっていきますよ。熊本地震の時でも幼稚園へ行って桜を植えたりしてね。その青年は173センチ。よく見ると体が震えているんですよ。つま先立ちで直立不動。「よし、布団だけ持ってこい！」、小林の真面目さに惹かれて2センチぐらい低くても認めてやったんだ。彼が大日本の入門生1号だったんです。

若い選手の成長を見たいんです。大日本プロレスを創った時「レスラーである前に一般社会人であれ」って言ったんです。俺は相撲をいじめで辞めたから。大日本に入門してきた若い子が練習がきつくて1日2日で辞めていく子もいる。それでも辞めるときは「みんなに挨拶していけよ。ありがとうございましたって」。それが社会人としての言葉ですよ。

〈現在小鹿氏はNPO法人「資源を増やす木を植えましょう」の活動もしている〉

阪神淡路大震災の年がうちの会社の創立の時だった。何かしたいと思い10年ぐらいポスターに「阪神淡路大震災チャリティー」って入れてね。風化させたくなかったんだ。それがボランティア活動の始まり。

木を植えて今年で4年目。北海道庁に認可ももらった。日本は資源がないって指くわえていもダメ。今木を植えても10年から50年ぐらい育つまでにかかるって。でも「なんだ小鹿、アイツが木を植えているのかよ」ってちょっとでも注目してもらえたら全国で広がっていきますよ。熊本地震の時でも幼稚園へ行って桜を植えたりしてね。

ちっちゃいことからやっています。資源によって助けられる次世代のためにやっているんですよ。これからも続けていきますよ。

グレート小鹿氏は試合前の大事なウォーミングアップの時間を抜け出して取材に応じてくれた。興行終了後に気さくにファンに接する小鹿会長を見てなぜ大日本プロレスがフレンドリーな雰囲気を醸し出しているのかがわかったような気がした。リングサイドにいるファンの半数は親子連れや女性・子供である。そこには他のプロレス団体とは違う何かがあるのだろう。小鹿イズムが浸透していることだけは間違いない。（おわり）

東大阪の古代史研究家 十帖田の古代史塾 ⑰

百人一首殺人事件 ⑮

事件を知った姉の静子が恬子に連絡を入れる。翌朝早くに姉夫婦が三重県まで出かけて行った。１人大阪に残ることになった恬子は誰にも相談できず、どうしようもない不安に包まれ体の振るえが止らなかった。内向的な彼女だが芯は強い。自分でも孤独を楽しんでいるつもりだったが「１人でいたい」という気持ちがガラガラと崩れた。昨年父も亡くしていたからなおさらだ。ここで思い出したのが成平だ。携帯の番号も聞いていた。彼女の好きな男性のタイプは少し三枚目だ。おもしろい話で彼女を笑わせてくれるような人で、難しい話は苦手だ。成平は嫌いではないが、そのくそ真面目ところと、少しいい男ぶったところが彼女に壁を作らせていた。しかしその壁も崩れてしまった。成平の真面目さが今彼女を受け止めてくれそうなきがしたのだ。

「私は、やっぱりロビンソン・クルーソーにはなれないわ」

恬子はそうつぶやいてしまった。子供の頃、女友達とロビンソン・クルーソーの話になって、友達は「一人きりはいや」と言ったのに、恬子１人がロビンソン・クルーソーになりたいと思っていたのだ。友達からは変な子と言われたが、その頃はまったく平気だったのだ。

電話を聞いた成平は仕事を早く切り上げ、１人住まいをしている彼女のマンション近くの駅で待ち合わせ、近くのそば屋に入った。恬子は朝からほとんど何も食べていない。１日中誰とも話していなかったからか、成平と向かい合うと今まで我慢していた涙がどっとあふれて来た。事情を聞いた成平はママの殺された場所に記憶があった。

「青山町の大村神社って阿保親王の墓がある付近じゃないの。このあいだ都の辰己にあるって話題になっていた。大伴さんがどこかで調べてきて、阿保親王（あぼしんのう）じゃなくて阿保親王（あおのしんのう）で、倭姫の弟君息速別命（いこはやわけのみこと）だった。大村神社の祭神もその息速別命だって言ってたなあ」

彼の言葉に恬子もようやくその話を思い出した。もしその話に今回の事件が関係あるとしたら、この殺人事件の犯人は、富田、大伴、戸田の三人の内の誰かっていう可能性が高いのだ。

姉夫婦が大阪へ戻ってきたという報告が恬子の携帯に入った。殺された女性がママであることを確認したということと、司法解剖があるので一緒に帰ってこれなかったこと、姉の夫が知人と葬式の手配を始めてくれているという話だった。明日がお通夜で翌日が葬式の予定だ。それと、店のことがあまり分からない姉は、恬子に店の客で怪しい人がいたら明日警察に話してほしいということを頼んで電話を切った。

こんな気持ちで人前をうろうろしたくない恬子は、話を聞いてほしいと成平と自分のマンションに向かった。今までロンリネスな彼女が男性を自分のマンションへ入れることなど一度もなかった。ロンリネスと言うよりソリチュードと言った方がいいかもしれない。

宮子ママが好きだった芋焼酎の新しいボトルをおろして、二人は今日までの出来事を夜遅くまで話した。

「姉が神社の方からおかしなことを聞いたの。Ｔかトという字が地面に指で書かれていたみたい。ダイイングメッセージじゃないかって言うのよ」

「Ｔかトか、だったら富田でも戸田でも当てはまるじゃない。２人のどちらかってことも考えられるなあ。明日警察に行くんだったら俺も付いて行くよ」

「ありがとう。付いて来てほしいけど、あなたが疑われるのも嫌なの」

なるほど。成平は富田か戸田と疑っているが、警察にとっては店の客も全員が容疑者なのだろう。ママは犯人と争った痕がない。動機のある顔見知りはすべて容疑者なのだ。成平が恬子に聞く。

「客の名前や住所なんて分かるの」

「常連のお客様には年賀状を出していたみたい。その名簿なら店にあったと思うわ。あとカラオケノートだけど、これは100冊以上あるわ。でも書いてあるのは名前とかニックネーム。あと少しママが誰の友達とかを走り書きしているくらい」

それを聞いて成平が恬子に提案する。

詩の窓

一なる詩人

丁章（東大阪市在住の詩人）

みずからを何へも帰依することができない
わたしは一なる詩人

信仰はいつも眼の前にあり
手を伸ばせば触れることもできるが
信仰の眼の前でとどまっている
わたしは一なる詩人

死を間近にする瞬間には
信仰の方からそっと触れにきてくれるだろうから
まだ書くことができる
まだ詩を生きていられる
わたしは一なる詩人

ツチノン

竹の根に付いた土を落とす機械

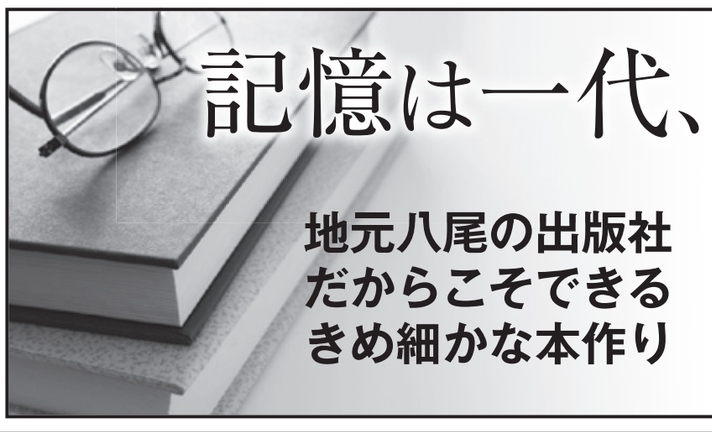
長さ6,622mm×幅2,012mm×高さ3,075mm／3,850kg

竹の根に付いた土を取るのはかなり厄介だ。1本、2本ならまだしも、数百本、数千本となれば、お手上げだ。

しかしながら、ツチノンがあれば一気に解決できる。孟宗竹等の根に付いた土をふるい落とすことに特化した機械だ。開発現場にこの機械を持ち込むことで、竹の根の処理効果が格段に上がる。

製造元の石井製作所（東大阪市西堤1―7―17）がツチノンを無料貸し出ししている。詳細は同製作所（☎06―6788―6277）へ。

石井製作所
東大阪市西堤 1-7-17
TEL 06-6788-6277
FAX 06-6787-3523
URL http://tsuchinon.com



記憶は一代、記録は末代

自分史・社史出版のお手伝い

地元八尾の出版社
だからこそできる
きめ細かな本作り

永続する会社には社史がある

著者と編集者が二人三脚で本作り
株式会社ドニエプル出版
TEL.072-926-5134
〒581-0013 八尾市山本町南6-2-29　FAX.072-921-6893
ドニエプル出版　検索

八尾柏原版
八尾柏原支社
八尾市山本町南6－2－29
TEL 072－926－5134
FAX 072－921－6893

八尾市長交代

大松桂右氏が登庁

3期12年間八尾市長を務めた田中誠太氏（62）の退任式が4月26日に八尾市役所（八尾市本町1）で行われた。その後、田中氏は市民や市職員に見送られて市役所を後にした。「市長、今までありがとう」「せいたさん、待ってるで」とあちらこちらから声が上がった。田中氏はいつものさわやかな笑顔で1人1人にお礼の言葉を述べていた。

GWが明け、5月7日、第7代八尾市長の大松桂右氏（49）が初登庁した。市民や市職員に迎えられ、緊張した面持ちで市役所に入っていった。1階市民ホールで大勢に囲まれるなか、「住み続けたい、住んでみたいと思ってもらえるまちにしたい」と抱負を力強く語った。

マスコミの囲み取材では、「身を切る改革にすぐに取り組む」と話した。

職員から花束を受け取る大松桂右新市長（右）

田中誠太氏が退庁

お礼の挨拶を述べる田中誠太前市長

学童向け学習ロボット『エレボット』新発売！

株式会社藤原電子工業

左から株式会社藤原電子工業開発部の能見哲道さん、大倉志保さん、伊藤大貴さん

八尾市の株式会社藤原電子工業（藤原義春社長）は8年前にロボット開発をスタートさせた八尾市主催第1回ロボットコンテストでの優勝がキッカケだった。機械設備の自動化・省力化対応ロボット開発やアミューズメント・ロボット開発に励んでいる。

4月21日、近鉄八尾駅前のみせるばやおにて新商品「エレボット」の発表・販売会を開催。開発部のスタッフ3人が来場者に対応した。エレボットは主として学童対象の教材ロボットとして開発され、歩行等の基本動作を学べ、プログラミングツールが付属されている。価格は49、800円（税抜き）、今後更にバージョンアップされた各種のロボット開発が期待される。

ロボットの語源はチェコ語で奴隷（強制労働者）を意味し、1920年チェコの小説家カレル・チャペックの戯曲で用いられたのが起源とされる。

日本はロボットの先駆者であり、自動車工場の溶接加工ラインや各種の塗装工場、組立ラインの自動化等々に活発に導入されている。近年はヒト型二足歩行ロボットや、小売店で来店客に対応するアミューズメント・ロボットも多く目にする。日本人は鉄腕アトムの時代からロボットに対して親近感があり、犬型ロボットに代表される家庭向けロボットの開発も盛んだ。現在、世界の70％のロボットが日本で働いている。

純粋倫理を学び 家族、明るく 会社、風通しよく

「正しさより明るさが大切です」と話す向井秀彦さん

有限会社大洋防疫研究所
向井秀彦 社長

純粋倫理（丸山敏雄提唱）に出合って生き方を大きく変えた人は多い。向井秀彦さん（38）もそんな1人だ。しかし、向井さんの純粋倫理との出合い方がこれまでと全く違う。炎の講演家鴨頭嘉人さんのユーチューブを見て心打たれ、八尾市倫理法人会（岡巌会長）の門を自ら叩いたのだ。

これまでは、会員に誘われて同会に入り、入会後に少しずつ純粋倫理を学ぶといった順序が一般的だった。今でもこのような道筋の人が多いが、向井さんのような若い人も増えつつある。まさにインターネットの産物だ。

向井さんは有限会社大洋防疫研究所（八尾市福万寺町南4－17－20）の3代目社長。害虫駆除を専門にする会社で、昭和50年創業。顧客は法人7割、個人3割という。

2代目社長である父から社長を引き継いだものの、その後すぐ父は他界する。社長として何をすべきか自問自答する日々。悩み方すら分からなくなり、手当たり次第に生き方の本を読んだりユーチューブを見たりするように。そんななかで鴨頭さんに出会ったというわけだ。

八尾市倫理法人会に入会して8カ月が過ぎた。毎週火曜日朝6時半からの経営者モーニングセミナーに向井さんは欠かさず参加している。今では、奥さんと5歳の長女も一緒だ。家庭は明るくなり、会社は風通しがよくなった。

向井さんに夢を聞くと、目を輝かせた。

「自分の業界から大人たちを輝かせることです。それを見た子どもたちが、早く大人になって社会で働きたいと思うようになれば」

有限会社大洋防疫研究所の問い合わせは☎072－997－4678へ。

工作屋台村（こうさくやたいむら）がやってきたぞ！

八尾市立図書館（八尾市本町2－2－8）は昨年、40周年を迎えた。現在の新館は4月30日で開館5周年、その記念行事として「工作屋台村」が開催された。平成から令和へ、御代替わりの10連休初日、4月27日子どもたちの元気な声が八尾図書館3階青少年集会室に響いていた。

「工作屋台村」は、ワイエで「おはなし会」が開かれた。幼児たちは行儀よく座り、先生が出すクイズに大きな声で答えていた。

八尾図書館の司書・長峯美帆さん（48）は「今回で3回目だが4月30日の記念日前後の土曜日に開催。来年も今後の発展に期待がふくらむ。（石河亮平）

八尾図書館を拠点にして活動をしている4つのボランティア団体「やお絵本の会」「ブレーメンの会」「人形劇連絡会」「ぽこの会」と図書館職員によって開かれた。割りばし鉄砲、パクパク人形、フワポンさかな、新聞紙であそぼう！など、安全で手軽にできる工作を楽しんだ。

毎週土曜日2時から図書館1階で行われている「おはなしのへや」では絵本、紙芝居、手あそび歌、季節ごとの簡単な工作などを行っている。今回は記念イベントにあわせて3階集会室前の広場・ホーで開く予定でホームページやチラシ、ポスターで広報します。これからも市民の皆様といろいろな団体が思いをいつにして進めていきます。昨年の入場者数は370人で延べ1、117人だったが、今回はそれ以上でしょう」と話した。

本の読み聞かせや紙芝居に加えて手先を動かしモノをつくり上げていく「遊びの場」は貴重な存在だ。モノづくりのまち八尾の底力とは13すついらでジ

八尾図書館 新館開館５周年行事

会場の入口で申込み

質問を投げかけられると、元気よく「ハーイ！」

行儀よく座って話を聞く子どもたち

おはなし会をする「ぽこの会」

やお絵本の会のコーナーは大にぎわい

大人も子どもも手作りで遊ぼう

連載小説

ウクライナを歩く ―― 125

小野元裕

41歳コメディアン大統領誕生

大方の予想通り、ゼレンスキーが現職ポロシェンコを破った。41歳のコメディアンが第6代大統領に選ばれた。73％対24％という圧勝。

どのチャンネルを押しても、テレビ画面にはゼレンスキーの眩いばかりの笑顔が映し出されている。

さすがテレビ慣れしている。喜びの感情をお茶の間に伝えようと巧みに顔の筋肉を動かす。顔だけでなく、手の先から足の先に至るまでありとあらゆる筋肉を動かし自分が国民に対していかに感謝しているかを表現している。

ドアのチャイムが鳴った。覗き穴の向こうにいるのは真っ赤な顔をしたタラス教授だ。

ドアを開けると、「近くまで来たので」と言って彼は鼻の頭を掻いた。嘘のつけない男で、口実だとありありと分かる。

「ま、入ってください」

「ありがとうございます」

タラス教授は椅子に腰掛けると、ビニール袋からウオツカの瓶を2本取り出した。

「大丈夫ですか。もうかなり引っ掛けてこられたのではないですか」

首を大きく振り、「まだまだ大丈夫です。一緒に飲みましょう」と教授は瓶の封を切った。

様子からして祝杯ではなさそうだ。珍しく表情がぎこちなく、苛立っているように見受けられる。

「大統領が決まりましたね」

私のこの言葉が引き金になり、タラス教授の政治講義が始まった。彼の専門は政治史だ。

「ウクライナ国民は政治というものを全く理解していない。テレビの人気投票とは違うのです。ゼレンスキー1人では何もできるはずがありません。テレビでは活躍していますが…。ポロシェンコに対する国民の失望はよく分かります。だからと言って…」

これ以上言葉を続けることができなくなり、タラス教授はウオツカを自らコップに注ぎ一気に呷った。

新シリーズ！【まちで魅了する舞台】
金子三勇士 ピアノ・リサイタル
～芳醇なワインとピアノに恋をする～
日　程　2019年6月9日(日)
14：00開演（13：00開場）※16：00終演予定
※終演後にアフタートーク開催予定
会　場　八尾プリズム小ホール（八尾市文化会館）
チケット　全席指定・税込・1ドリンク1フード付
●一般 4,000円（当日300円増）
●フレッシュシート 25：2,500円 <25歳以下>
●フレッシュシート 18：2,000円 <18歳以下>
●障がいのある方とその介添えの方（1名様まで）：3,400円（当日300円増）
※フレッシュシートは当日増なし　※就学前のお子さまのご入場はご遠慮ください
＊プリズムクラブ（友の会）先行発売：4月7日（日）10：00～
＊一般前売発売：4月14日（日）10：00～
PRISM HALL 八尾市文化会館
チケットのお求め お問い合わせ
プリズムホール チケットカウンター ☎072-924-9999
プリズムホールウェブサイトチケット http://prismhall.jp/

サンコーではお客様目線に立ち、品質・施工・ご予算に無駄のないプランをご提案します。
キッチン・トイレ・バス・洗面のリフォームはもちろん、畳の表替え や、外装・耐震補強など、お家のあらゆるご相談に応じます。
サンコー物産株式会社
お問い合わせはお気軽に TEL.06-6533-1271
本社　〒550-0015　大阪市西区南堀江4丁目33番29号
E-mail：info@sankobussan.co.jp
http://www.sankobussan.co.jp/
東京営業所 名古屋営業所 大阪営業所 和歌山営業所 福岡営業所

元気になれ！
ヘム鉄ゼリー
1粒にほうれん草30株分、プルーン300粒分の鉄分補給！
黒粒ヘム鉄ゼリーは、ヘム鉄と、瞳に優しいアントシアニン色素、ビフィズス菌の栄養になる（善玉菌を増殖させる）オリゴ糖、そして、スギナ・ヨモギなどをバランスよく含有したゼリーです。
430g（50粒）
¥4,104（税込）
（有）ライヴグリーン
TEL 072-923-5517

第７回世界に羽ばたけ『夢』スピーチコンテスト
支援金額：120万円
【本選開催日時】平成31年10月 14時～17時30分
本選開催場所：大阪商業大学ユニバーシティホール蒼天
住所：大阪府東大阪市御厨栄町 4-1-10
主催：一般財団法人青少年夢応援隊
協賛：株式会社サンクレスト
後援：大阪府、東大阪市
公式サイト：http://yumeouentai.com
【開催趣旨】
将来の夢や目標があるが、経済的支援を必要とする若者が自身の「夢」をテーマにスピーチを行い、受賞者を選定、支援金権利を授与いたします。
【応募資格】
大阪在住または在学・在勤の16歳以上25歳までの青少年（1994年4月2日～2004年4月1日生まれの方）
【出場者一次選定】
作文を基にスピーチコンテスト本選出場者10名を選考いたします。
①公式サイトより『出場申込書』をダウンロードし、必要事項を記入
②「夢」というテーマで作文を書いていただきます。
また、受賞した際の支援金の使途も記載ください。
※原稿用紙（400字詰め）にて3枚まで
※手書き、パソコン等問わない
③応募方法：「出場申込書」と「原稿」を併せてメール又は郵便でお送りください。
※「出場申込書」と「原稿」はHPよりダウンロードしてください。
※メールを送る際の件名は「スピーチコンテスト応募」としてください。
④送り先：郵送の場合　宛先：大阪府東大阪市南上小阪12-42 一般財団法人青少年夢応援隊　スピーチコンテスト企画係宛
メールの場合　info@yumeouentai.com
問い合わせ☎06-6725-0511
⑤原稿締切：平成31年9月

東大阪の企業　株式会社サンクレストが応援しています